

# デバイスの一括削除と登録数制限について

Ver 3.0 2019/02/18

株式会社ウィザース

VMware Workspace ONE サポートデスク

当ドキュメントでは、システム内のデバイス情報削除（ライセンス解放）の実施方法および、1 ユーザに対するデバイス加入台数の制限設定について記載されております。

## 目次

1. 加入解除のデバイスを一括で削除する方法 ..... 2
2. 1 ユーザあたりのデバイス登録台数を制限する方法 ..... 4

## 1. 加入解除のデバイスを一括で削除する方法

「デバイス」 - 「リスト表示」画面から、削除したいデバイスのチェックボックスにチェックします。「さらに」をクリックし、「デバイスを削除」をクリックします。



「デバイスを削除」のモーダルウィンドウが開きます。削除対象をよくご確認の上、「理由」メモボックスに1文字以上のテキストを入力し「削除」ボタンをクリックすると、デバイスリストから削除されます。



※「加入済み」状態のデバイスに対して「デバイスを削除」を実行すると、併せて企業情報ワイプ（加入解除）がかかります。

上記につき、削除対象のデバイスを十分にご確認のうえ、実行ください。

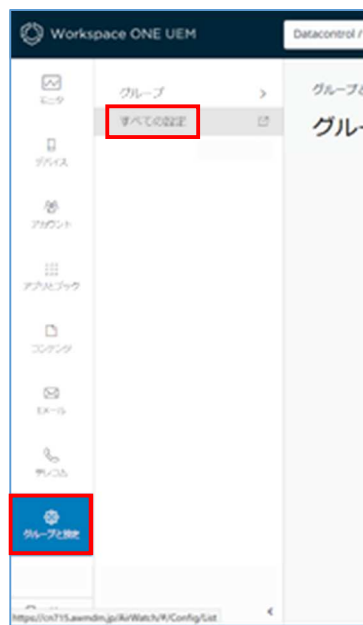
※「デバイス」 - 「詳細表示」から、1台ずつ削除することも可能です。



## 2. 1 ユーザあたりのデバイス登録台数を制限する方法

1 ユーザあたりの最大登録デバイス数を設定することが可能です。

「グループと設定」 - 「すべての設定」をクリックし、「設定」画面を開きます。



「デバイスとユーザ」 - 「全般」 - 「加入」を選択し、「制限」タブをクリックします。「現在の設定」が「継承」になっている場合は、「オーバーライド」を選択し、画面下の「保存」をクリックして、一旦設定を保存します。



「ポリシー設定」 - 「+ポリシーを追加」をクリックします。  
「加入制限のポリシーを追加/編集」モーダルが開きます。任意の「加入制限ポリシー名」を入力し、デバイスの上限の「無制限」チェックボックスを外します。

加入制限のポリシーを追加/編集

加入制限ポリシー名\*

組織グループ\*

ポリシータイプ\*  組織グループ既定  ユーザーグループポリシー

許可された所有形態タイプ  企業 - 専用  
 企業 - 共有  
 従業員所有

許可された加入タイプ  MDM  
 Container

ユーザーあたりのデバイス数上限

ユーザーあたりのデバイス数上限 \_\_\_\_\_

ユーザーあたりのデバイス数上限\*

企業 - 専用デバイスの最大台数\*

企業 - 共有デバイスの最大台数\*

従業員所有のデバイス数上限\*

許可されたデバイスタイプ  特定のプラットフォーム、モデル、OSに加入を制限する

ユーザごとのデバイス上限の数値を変更し、「保存」ボタンをクリックします。  
※例では、デバイスの所有形態を問わず、1ユーザあたりの上限が2台となります。

保存が完了すると、新しいポリシーが追加されます。



以上